

2025年3月21日

各 位

住所	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
会社名	GMO インターネットグループ株式会社
代表者	代表取締役グループ代表 会長兼社長執行役員・CEO 熊谷 正寿 (コード番号 9449 東証プライム)
問い合わせ先	取締役 グループ副社長執行役員・CFO グループ代表補佐 グループ管理部門統括 安田 昌史
TEL	03-5456-2555 (代)
URL	https://www.gmo.jp

インターネットインフラ事業における再編に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、海外においてインターネットインフラ事業を展開する連結子会社 11 社(以下、海外子会社)の株式を、連結子会社である GMO インターネット株式会社(証券コード 4784: 東証プライム、以下、GMO-I)へ譲渡することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本再編は当社の連結子会社への株式譲渡であるため、連結業績への影響は軽微と見込んでおります。また、適時開示基準には該当しないため、開示事項・内容を一部省略しております。詳細は、GMO-I が本日開示しております「子会社の異動を伴う株式取得及び債権譲受に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 再編の理由

GMO インターネットグループは、「100 年単位で継続する企業グループ」の実現に向け、「自立経営の促進」、「グループシナジーの極大化」を通じ、持続的成長を実現するための強固な体制を作るべく、2025 年 1 月から持株会社体制へ移行しております。

GMO-I は、ドメイン、クラウド・レンタルサーバー、インターネット接続などのインターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業を展開する総合インターネット企業です。当社の持株会社体制への移行に伴い、当社単体で展開していたインフラ事業などを承継し、インターネットインフラ事業と広告・メディア事業の強みを融合すべく 2025 年 1 月から新体制で始動しています。

当社グループの海外展開は、主にアジア圏において、国内で No.1 の実績をもつインターネットインフラ事業を中心に、海外統一の「Z.com」ブランドで展開しています。海外子会社は、この「Z.com」ブランドのもとでインターネットインフラ事業を推進する中心的企業群です。

今般、「グループシナジーの極大化」、「グループ構造の効率化」及びグローバル体制の構築の観点から、インターネットインフラ事業の中核企業である GMO-I と海外子会社が一体運営することで、以下の効果が期待できると判断し、本再

編を実施することとしました。

- ・グローバルな顧客基盤の拡大
- ・国内・海外のインターネットインフラ事業におけるノウハウ共有・技術連携の強化
- ・経営資源の最適配分によるコスト効率の改善

本再編により、GMO-I を中心としたグローバルなインターネットインフラ事業の展開を加速し、グループ全体の中長期的な企業価値向上を実現してまいります。

2. 日程

- | | |
|---------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2025年3月21日 |
| (2) 株式譲渡契約締結日 | 2025年3月21日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 2025年3月31日(予定) |

3. 今後の見通し

本再編は当社の連結子会社への株式譲渡であるため、連結業績への影響は軽微と見込んでおりますが、今後、開示すべき影響等が判明した場合には速やかにお知らせします。

以上